

**ふじのくにエコチャレンジ実行委員会**  
アクションプラス  
**平成26年度 ACTION + 事業計画書**

**事業目的**

- ①民生部門での二酸化炭素排出量削減のため、「ふじのくに地球温暖化対策実行計画」に位置づけられた県民運動として、地球温暖化防止活動の更なる支援・拡大をはかる。
- ②多様な広報戦略を通して、県内の様々なアクションを可視化し、地球温暖化防止活動に向けた「雰囲気」を県下につくりだしていく。
- ③家庭、事業所での節電・省エネの取組みを促進し、二酸化炭素の排出削減を目的に実施する。
- ④検針票を用いて電気・ガスの使用量を各家庭や各事業所で把握し、今年・昨年同月の比較を行うことで、取組み意欲の向上につなげる。
- ⑤二酸化炭素排出量・削減量を把握し、数値による見える化をはかる。

**事業計画**

**1. エントリーチームの募集と登録**

- ・ 県内各地で地球温暖化防止のためのアクションに取り組む、または既に取り組んでいるグループを「エントリーチーム」として広く募集する。また、6月～12月の7ヶ月間に節電・省エネ生活に取り組む、期間中の電気・ガスの検針票（又は相当するデータ）をご提出いただく県内の一般家庭や事業所等を広く募集する。
  - ◎ 6月1日よりエントリー受付開始 [募集チラシおよびホームページにて]
  - ◎ 検針票は、コピーや契約電力会社の電気使用量 WEB ページを印刷したものも可
  - ◎ 電気またはガスのみ応募も可
  - ◎ 郵送、FAX の他、E メールでの画像添付も可とする
- ・ エントリーチームは事務局に自らのアクションを登録・報告し、事務局はチームにオリジナルグッズ（クリアファイルの予定）やストップ温暖化ポイントカードを提供する。
- ・ 登録に際しては、下表のように 2013 年度同様、5つのエントリー部門を設ける。（ただし、1つのチームが複数の部門にエントリーすることも可、エコショップ部門はチーム人数を集計しない）。
- ・ 任意参加分（検針票の送付）については、部門を設けない

部門名	平成26年度目標	平成25年度実績
エコライフ部門（ちょいエコ宣言含む）	250 チーム	221 チーム
イベント部門	220 チーム	205 チーム
CSR・エコオフィス部門	160 チーム	153 チーム
エコグループ部門	90 チーム	86 チーム
エコショップ部門	860 チーム	856 チーム
計	1,570 チーム	1,521 チーム チームメンバー数 246,204 人

検針票送付分		平成26年度目標	平成25年度実績
家庭	電気の検針票	1,000件	819件
	ガスの検針票	500件	425件
事業所等	電気の検針票	400件	395件
計		1,900件	1,639件

## 2. エントリーチームへのサポート

- ・ 広報戦略等(後述)によりチームの活動を積極的に支援する。
- ・ 実行委員、実務担当者、協賛企業、市町と連携してエントリーを促進する。
- ・ イベント部門等に関しては、プレスリリースや、実施時に利用できる「グリーン電力証書」のプレゼント、「ふじのくにエコチャレンジ」グッズ（横断幕・のぼり・ポロシャツ等）の貸出を行い、イベントのPRなどをサポートする。
- ・ 「2014年度活動報告書」(エントリーチームの活動情報を掲載)を作成・配布する  
  - ※報告書は、県民運動「ふじのくにエコチャレンジ」全体の報告書として、他事業も含めた内容にする
  - ※報告書は、今年度より希望チームへの配布とする
- ・ ユニークな発想に基づくアクションや、温暖化防止の効果がとくに高い取組み等を実施したチームには、2015年3月1日（日）開催予定の「エコチャレンジCUP」にて表彰する。  
  - ※CUPは、県民運動「ふじのくにエコチャレンジ」の総括イベントとして、他事業も含めた内容となる
- ・ 1ヶ月でも電気またはガスの使用量が減少した検針票を提出したチームには、抽選で（賞品数と同数）「実行委員会賞」、「企業賞」賞品を授与する。

## 3. ストップ温暖化ポイントカードの発行

- ・ ACTION+事業に対する興味喚起と参加意欲の向上を図るため、協賛店と連携し、取組み実績に応じてポイントカードを発行する。
- ・ 取組みの実績報告書を提出したチーム（人数分）に対して、1人最高2ポイントまで発行する（実績評価は、CO<sub>2</sub>削減量、取組み期間等により事務局が行う）。
- ・ 検針票を提出したチームに対して、1件（1ヶ月分の電気またはガス）につき、2ポイントを発行する（使用量が増加している場合は-1ポイント、昨年度も参加した場合は+1ポイントとする）
- ・ 協賛店の拡大のため、市町にも情報提供等を依頼、募集活動を強化する（特に西部・伊豆地域）。
- ・ また、ポイント利用率をあげるため、事務局スタッフブログ等で店舗や特典の紹介をするとともに、イベントブース出展時等にPRを行う。

#### 4. 広報戦略の展開

《エントリーチームの情報発信支援》

- ・ プレスリリース (ACTION+)
- ・ ホームページでの活動の紹介
  - ☆チーム紹介ブログの注目度を上げるため、トップページの最新情報と並列で表記、随時更新する
- ・ 「エコドライブ」ステッカー作成
  - ☆社有車などに貼り、エコドライブ・また県民運動や省エネ活動への参加を PR できるツールとして配付する

《新規エントリーチームの開拓》

- ・ 実務担当者会議の開催 (実行委員会構成団体のエントリーも積極的に募集する)
- ・ 県内イベントでの啓発活動
- ・ イベント主催市町・企業・団体等との連携企画の実施
- ・ 市町のホームページ、広報誌への掲載依頼
- ・ 地球温暖化防止活動推進員や地域の環境 NPO 等との連携
- ・ ホームページ、Web 上 (地域イベント情報サイトなどへ情報を掲出等) での PR
  - ☆全面リニューアルに伴い、事務局スタッフブログのパーツを設置、チーム活動紹介や県内のイベント情報、エコ得情報などをこまめに発信し、検索ヒットの幅を広げ、より気軽なエントリーを促すきっかけとする

#### 5. 事業PRのためのブース出展等

①湖西市春の緑花フェア&きらく市(終了)

主 催 湖西市  
日 時 4月12日(土)  
場 所 新居町公園(湖西市)  
◆ 来場者 3,547 名

②こどもみらいプロジェクト in ふじえだ(終了)

主 催 藤枝市、静岡新聞社・静岡放送  
日 時 5月10日(土)  
場 所 静岡県武道館(藤枝市)  
◆ 来場者 3,630 名

③環境フェスタ“もったいない”2014 in ふじえだ(終了)

主 催 藤枝市・藤枝市もったいない運動推進委員会  
日 時 5月17日(土)・18日(日)  
場 所 蓮華寺池ホール(藤枝市)  
◆ 来場者 16,000 名

④浜松市省エネフェア《ブース出展》

主 催 浜松市

日 時 5月31日(土)

場 所 浜松市ギャラリーモール ソラモ(浜松市中区)

◆ 来場者予定 1,000名

⑤環境月間県民大会《ブース出展》

主 催 静岡県、藤枝市

日 時 6月7日(土)

場 所 藤枝市民ホールおかべ(藤枝市)

◆ 来場者予定 300名

⑥2014年 パートナーシップ・ミーティング《ブース出展》

主 催 浜松市市民協働センター

日 時 6月28日(土)

場 所 OMソーラー株式会社 社屋:地球のたまご(浜松市西区)

◆ 来場者予定 200名

⑦ライトダウン&キャンドルナイト in あおば夏《主催》

主 催 ふじのくにエコチャレンジ実行委員会

日 時 7月19日(土) ※予備日7月20日(日)

場 所 青葉シンボルロード(静岡市葵区)

◆ 来場者予定 3,000名

⑧第4回清水テルサ環境フェスタ《ブース出展》

主 催 清水テルサ

日 時 7月30日(水)

場 所 清水テルサ(静岡市清水区)

◆ 来場者予定 500名

⑨菊川市生活環境フェスタ《ブース出展》

主 催 菊川市

日 時 8月9日(土)

場 所 菊川浄化センター(菊川市)

◆ 来場者予定 3,000名

⑩静岡県住まい博2014《ブース出展》

主 催 静岡県住まい博実行委員会

日 時 9月13日(土)~15(月・祝)

場 所 ツインメッセ静岡・南館(静岡市駿河区)

◆ 来場者予定 2,700 名

⑪第 8 回 環境フェア《ブース出展》

主 催 富士宮市

日 時 10 月 18 日(土)～ 10 月 19 日(日)

場 所 富士宮市役所(富士宮市)

◆ 来場者予定 1,000 名

⑫静岡あさひテレビ 池上彰 特別教室(仮)…詳細未定 《ブース出展》

日 時 11 月 2 日(日)

場 所 沼津市内

⑬ドリームサイエンス 2014 in Shimizu《ブース出展》

主 催 「元気が出るドリームサイエンス」実行委員会

日 時 12 月 7 日(日)

場 所 東海大学付属翔洋高等学校

◆ 来場者予定 3,500 名

⑭ライトダウン&キャンドルナイト in あおぼ冬 《主催》

主 催 ふじのくにエコチャレンジ実行委員会(ACTION+)

日 時 12 月 20 日(土)

場 所 青葉シンボルロードB1ブロック(静岡市葵区)

◆ 来場者予定 3,000 名

⑮ふじのくにエコチャレンジCUP 《主催》

主 催 ふじのくにエコチャレンジ実行委員会

日 時 3 月 1 日(土):予定

場 所 グランシップ 交流ホール(静岡市駿河区)

◆ 来場者予定 300 名

※この他にも、市町や実行委員、協賛企業、団体等へブース出展等の打診中。

## 6. その他

下記環境省事業や、県センター実施事業との連携をはかり、効率的に、より幅の広い事業展開をめざす。

### 【環境省事業】

◎平成 26 年度地域での地球温暖化防止活動基盤形成事業

◎平成 26 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における草の根活動支援事業）

※申請中

◎平成 26 年度気候変動キャンペーン「Fun to Share」における NPO・NGO 等の民間団体と  
メディアとの連携支援事業

※申請中

**【県センター事業】**

◎アース・キッズ事業

◎ローカルイベント事業

◎講師派遣事業 など

**ふじのくにエコチャレンジ実行委員会**  
チェック  
**平成26年度 CHECK事業計画書(案)**

**事業目的**

- ①民生部門での二酸化炭素排出量削減のため、「ふじのくに地球温暖化対策実行計画」に位置づけられた県民運動として、地球温暖化防止活動の更なる支援・拡大をはかる。
- ②ACTION+に比べ、より県民が参加しやすい、記入の簡易な CHECK シート（一般用、子ども用）を用いて節電・省エネなどエコライフの取組みを促進し、二酸化炭素排出を削減することを目的に実施する。
- ③CO<sub>2</sub>排出量・削減量、節約金額（一般用のみ）を把握し、数値による見える化をはかる。
- ④県民がより身近に地球温暖化問題を意識するよう、コラムコーナーで、「富士山・お茶・みかん・わさび」などの静岡のシンボルや特産品と温暖化の関係を示す。
- ⑤市町との連携実施により、細やかな広報活動などが可能になるため、県内全域での県民運動機運を盛り上げる。

**事業計画**

**1. 事業概要**

- ・ 希望市町（予算立て）に対し、事務局より上限 3,000 枚のオリジナル「CHECK シート」を配布、市町は地域イベントや独自のネットワーク等で配布、回収を行う。
- ・ 「CHECK シート」を用いて、日常で行っている節電・省エネ・ごみ減量など、気軽に取り組むことが出来る 5 つの取組み項目について県民にチェックをしていただく。
- ・ 「CHECK シート」には、取組の効果（削減 CO<sub>2</sub> 量や節約金額など）を表記することにより、参加者が今まで行ってきた取組みについて、今後も継続していくモチベーションを高め、また今まで行っていなかった取組みについても、今後の気軽な取組みを促す。
- ・ 「CHECK シート」を回収・集計し、市町へは直接認定証等のフォームを用いて、また県民へホームページなどを通して集計結果のフィードバックを行う。
- ・ 最多参加者を有した市町を、2015 年 3 月上旬頃開催予定の県民運動集大成イベント「ふじのくにエコチャレンジ CUP」にて表彰予定。

**2. 役割分担**

- ・ CHECK 事業の各役割は、下記のような分担を予定。

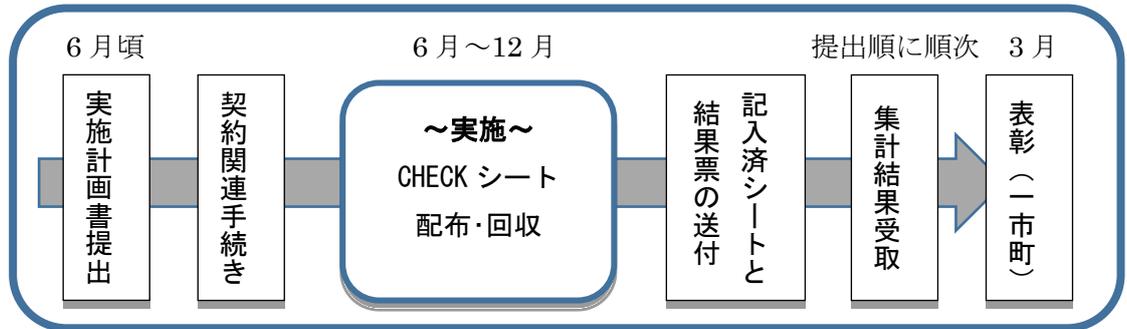
- 市・町**…◎参加者（企業・団体・学校・町内会等）の募集と CHECK シート配布・回収  
◎地域イベント等での CHECK シート配布・回収  
◎「実施計画書」「結果票」の提出  
◎事務局との連絡調整  
◎関連費用負担

- 事務局**…◎CHECK シート作成（デザイン・印刷）・送付  
◎CHECK シート返却時の入力・集計・フィードバック（認定証等）

- ◎ふじのくにエコチャレンジ CUP での表彰（最多参加者数を得た市町を予定）
- ◎ホームページ等での事業紹介・集計結果公表
- ◎市町との連絡調整（全体の進行管理）・契約関連書類作成と送付
- ◎実行委員会・実務担当者会議の開催

### 3. 事業の流れ

- ・ 下記は市町の役割にかかる主な流れを示したものの。



### 4. CHECK シートデザイン案

※別紙参照。

別紙は 2014 年 5 月 28 日現在のデザイン（今後更新の可能性がります）

### 5. 実施予定市町

- ・ 以下は 2014 年 3 月時点での実施希望（全 8 市町、順不同）  
沼津市・三島市・裾野市・御殿場市・小山町・島田市・菊川市・湖西市

アクションプラス チェック  
**ACTION + ・CHECK共通事業計画書(案)**

**協賛の依頼と募集**

静岡県内の企業等に対し、ふじのくにエコチャレンジ<sup>アクションプラス チェック</sup>ACTION + ・CHECKの趣旨・内容等への賛同を求め、協賛を依頼する

①特別協賛

- ・ふじのくにエコチャレンジ実行委員会名が掲示されるすべての物品・場面等で特別協賛として社名等を掲出する。
- ・協賛金額は50万円を目安とする

②協賛

- ・「2014年度活動報告書」やエントリーシート、ホームページ等に協賛として社名等を掲出する
- ・協賛金額は、1万円から35万円を目安とする

**組織・運営**

**1. 実行委員会会合の開催**

①第1回会合

- 日時 平成26年5月29日(木)13:30～
- 場所 静岡労政会館5階 第3会議室
- 議題 平成26年度 ACTION+・CHECK 事業計画(案)について  
平成26年度 収支予算(案)について

②第2回会合

- 日時 平成26年11月中旬<予定>
- 議題 エントリーチームのエントリーと活動状況について  
参加者・進捗状況について  
収支状況および協賛金の収受について  
ふじのくにエコチャレンジ CUP (イベント) の開催要項について

③第3回会合

- 日時 平成27年3月<予定>
- 議題 平成26年度事業報告について  
平成26年度収支決算について  
平成27年度事業の方針について

※上記の他、委員長が必要と認めた場合には、会議を招集・開催する

## 2. ACTION+審査委員会の開催

### ACTION+審査会

日時 平成27年1月下旬

議題 ふじのくにエコチャレンジCUP 第2次選考(1次は事務局が行う)

## 3. 実務担当者会議の開催

- ・実行委員団体の実務担当者により実務担当者会議を開催する
- ・実務担当者は、所属団体における取組みの企画(エントリー)、所属団体の「資源」を活かしたACTION+・CHECK事業への協力、実行委員会主催イベント等の開催支援などを行う。  
※会合とメールニュースによる情報提供・意見交換を行う。

### 第1回会合

日時 平成26年8月頃<予定>

場所 未定

議題 広報活動のための情報提供・参加について  
エントリーについて など

## 4. 事務局の設置

事務局を静岡県地球温暖化防止活動推進センター内に置く。

## 《 お知らせ 》

下記の情報がございましたらぜひお知らせ下さい。

また、皆様のエントリー、周知広報のご協力、  
プレスリリースやグリーン電力証書のご利用をお待ちしております！  
その他ご質問など、お気軽に事務局までご連絡下さい！

### ◆情報をお寄せ下さい

- ◎エントリーチームの候補個人・学校・企業・団体などの情報
- ◎地域でのエコイベント(エントリーチーム掘り起こし・PRブース出展のため)情報
- ◎ストップ温暖化ポイントカード協賛候補店舗(地産地消やごみ減量などに熱心な店等)情報  
など

ふじのくにエコチャレンジ実行委員会事務局(担当:武田・青島)  
TEL:054-271-8806 MAIL:action@sccca.net